

# 2025年 年頭のごあいさつ

あ

けましておめでとうございます。  
町民の皆さまにおかれましては、  
お健やかに新春をお迎えのことと、心  
からお慶び申し上げます。

昨年は、白鷹町誕生70周年を迎え、  
記念式典やさまざまな記念事業が行わ  
れ、また、本町にとって明るい話題が  
数多くあり、記念すべき年であるとし  
ても、未来につながる年でありました。  
中でも、白鷹中学校の井上愛奈さんが、  
少年の主張全国大会に出場され、審査  
委員会委員長賞を受賞されるなど、文  
化・スポーツ活動において、多くの方  
が、県大会、東北大会、そして、全国  
大会に出場され、数々の輝かしい成績  
を収められております。これらの活躍  
は町の誇りであり、町民に喜びを与え  
ていただきました。

一方、元日に発生した「能登半島地  
震」では「震度4」を観測し、8月と  
9月には大雨警報が発令される豪雨が  
ありましたが、自主防災組織や消防団  
をはじめとする皆さまのご尽力により、  
人的被害を出すことなく、被害を最小  
限にとどめることができました。

このような中、白鷹町議会は、議会  
の総意として、「有害鳥獣対策への支

援の充実」や「安心して子どもを産み  
育てられる取り組み」、「持続可能な農  
業・農村に向けた支援」などについて  
政策提言を町長に提出しました。この  
ように、議会としても、定例会等の審  
議のみならず、政策提言等を行いなが  
ら、より良いまちづくりを進めてまい  
ります。そして、議員の資質の向上を  
図りながら、町民の皆さまの負託に応  
える議会運営を目指すとともに、町民  
の皆さまの声やご意見を町政に反映し  
ていく所存でありますので、今後とも  
ご理解とご協力をお願いいたします。

少子高齢化、そして、人口減少が続  
く中、コロナ禍を経て、歴史的な円安  
や原材料高、燃料費高騰などが長引き、  
いまだなお町民生活や町内産業に影響  
を及ぼしている中ではありますが、「巳  
年」の今年も、粘り強い努力や準備が  
実を結び、多くの町民の方が活躍さ  
れ、飛躍することを期待するものであ  
ります。

結びに、新しい年が活力に満ちあふ  
れ、町民の皆さまが健康で笑顔で暮ら  
せる素晴らしい年となりますようご祈  
念申し上げます、新年のご挨拶とい  
たします。

「町民皆さまの声を町政に反映し

より良いまちづくりへ」

白鷹町議会議長

菅原 隆男



# 迎春

あ

けましておめでとうございます。  
町民の皆さまにおかれましては、  
新春を健やかにお迎えのこととお慶  
び申し上げます。

さて、本町では、昨年10月に町誕生70周年の節目を迎えました。記念すべき年のイベントを、町民の皆さま一丸となって盛り上げていただきましたことに深く感謝申し上げます。70年の歴史を振り返ってみますと、さまざまな困難や逆境を乗り越え、発展を続けることができたのは、先人たちの努力と挑戦の賜物であると改めて感じております。71年目という新たなステージへと進むこととなる本年、今日を生きる私たちは、そのことを深く胸に刻み、伝統と歴史を引き継ぎ、次の世代へしっかりとバトンをつないでいかなければなりません。

本町最大の課題となっております歯止めのかからない人口減少に対応するため、昨年には移住定住促進、町内産業の担い手確保、地域づくり人材の育成を目的として、マルチワーカーを派遣する組合「しらたかマルチワーク事業協同組合」を設立いたしました。今後、町の人材ベースキャンプとしての役割を担っていただく

ことを期待しているところであり、より地域を好きになり、応援してくれる方を増やすとともに、産業や文化・暮らしを将来も継続していけるよう、町といたしましても支援を進めてまいります。

また、昨年7月には東京都三鷹市と森林環境譲与税の活用に関する協定を締結いたしました。町内の森林整備の財源として、三鷹市の譲与税も活用させていただきながら、森林保全活動のさらなる加速を図ります。今後も豊かな自然環境を守り、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」へ挑戦してまいります。

気候変動や人口問題などさまざまな課題に直面している現代ですが、一方で、デジタル技術の進展により、地域の個性を生かし、どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会の実現に向けた取り組みが進むなど、大きな転換期を迎えております。今後も共創のまちづくりの理念のもと、さまざまな施策を着実に進めてまいりますので、引き続きご協力をお願いします。

結びに、本年が皆さまにとりまして実り多き素晴らしい一年となりますことを心からお祈り申し上げます。

「この町の未来へつなぐ架け橋を築き

持続可能なまちづくりを目指す」

白鷹町長

佐藤 誠七

